

建築環境工学 (Building Environmental Engineering)

本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当	
土木建築	選択	4年前	1	講義	西尾幸一郎	
【授業の概要】 建築環境工学の基礎的事項である「温熱環境」、「空気環境」、「音環境」、「光環境」などについて講義・演習を通して学習する。						
【授業の進め方】 講義・演習を中心に進めるが、必要に応じて簡単な実験を行い、現象や原理の理解を深める。						
【授業計画】	【授業項目】	【内 容】				
1回	ガイダンス	本授業の進め方、評価法等の説明など				
2回	光環境 1	照度と輝度、照明計画				
3回	光環境 2	色彩				
4回	音環境 1	音の性質、遮音と吸音				
5回	音環境 2	室内の音、残響と反響				
6回	音環境 3	騒音と振動				
7回	地球環境	外部気候、室内気候				
8回	中間試験	学習シートの内容を中心にこれまでの知識を確認する				
9回	空気環境 1	室内の空気汚染、換気方式				
10回	空気環境 2	換気計画				
11回	温熱環境 1	温度と熱移動				
12回	温熱環境 2	室温と熱負荷、体感温度				
13回	温熱環境 3	湿度と結露				
14回	温熱環境 4	太陽と日射				
	期末試験	学習シートの内容を中心にこれまでの知識を確認する				
15回	答案返却など	期末試験答案の返却、解答と解説				
【到達目標】	建築環境工学（気候、伝熱と結露、日射と日照、採光照明と色彩、音響）に関する概念を理解し、基礎的な数理的処理ができることを目標とする。					
【徳山高専学習・教育目標】	C1		【JABEE 基準 1(1)】	d-2a		
【評価法】	評価＝定期試験 2 回の点数の合計／2 定期試験以外の平常点（課題状況や受講態度）を加味する。					
【テキスト】	今村仁美他 2 名「図説やさしい建築環境」（学芸出版社）					
【関連科目】	工学実験 I（4 年前期・建築環境工学実験）					
【成績欄】	前期中間試験	前期末試験	前期成績	後期中間試験	後期末試験	学年末成績
	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】